

東白川村森林組合

1. 東白川村森林組合の概要
2. 東白川村における森林資源と将来の森林
3. 組合員と密着した事業推進
4. 森林を守るために・・・
5. 参考資料
 - * 森林管理方針
 - * 森林組合機構図
 - * 木材の取り扱い実績
 - * 東白川村の森林資源構成

平成 16 年 3 月

1. 東白川村森林組合の概要

(平成 16 年 3 月 1 日現在)

名称及び連絡先 住 所：〒509-1301
岐阜県加茂郡東白川村越原 46 番地の 1
東白川森林組合
代表者：代表理事組合長 高木 孜

TEL : 0574-78-2009
FAX : 0574-78-2594
E-mail : hinoki@rd.mmtt.or.jp
ホームページ URL : <http://www.rd.mmtt.or.jp/~hinoki/>

創立年月日 昭和 27 年 2 月 15 日 (昭和 27 年 2 月 27 日登記)

払込済出資金 40,161 口 40,161 千円
(組合員一人あたり平均 70,490 円)

組合員数 正組合員 571 名

役員数 理事 10 名 (常勤 1 名 非常勤 9 名)
監事 3 名

職員 管理 9 名 (平均年齢 32.3 歳)
技術 4 名 (平均年齢 43.0 歳)
臨時・パート 4 名 (平均年齢 33.3 歳)
※上記の職員のうち I ターン者 3 名

森林技術員 専従 21 名 (平均年齢 46.5 歳)
臨時 22 名 (平均年齢 68.3 歳)
※上記の職員のうち I+U ターン者 12 名

施設 敷地 建物 借地 2,294 m²
貯木場 " 13,316 m²
その他 " 447 m²
合計 16,057 m²

建物 東白川村林業センター及び事務所
1 棟 535.80 m² (平成 6 年度新築)

木材共販管理棟		
	1棟	142.50m ² (昭和54年度新築)
車庫、倉庫		
	1棟	132.00m ² (昭和54年度新築)
	1棟	91.43m ² (平成7年度新築)
森林	1筆	170,404 m ² 台帳面積 2.86ha (平成8年度取得 字泓地内)
機械・車輛	グラップルクレーン	2台
	クレン付きトラック	2台
	バックホー	3台
	フォークリフト	3台
	ラジキャリー	4台
	ダンプ	1台
	トラック	1台
	林内作業車	4台
	集材機	2台
	スイングヤーダー	1台

2. 東白川村における森林資源と将来の森林

① 現 状

人工林面積 5,417 ha において 1 年間に 31,912 m³ 生長している。その大半が、50 年生以下の年間生長量が最も大きい時期を迎えており、いわゆる間伐を必要とする林分である。

<現在の木材生産量>

森林組合（直営生産）	6,540 m ³
森林所有者	1,960 m ³
素材生産業者・その他	800 m ³
端材及び林地残材	2,700 m ³ (採算が合わなく流通していない材)
合 計	12,000 m ³

② 将 来

30年後には、60年生～80年生の林分へ移行し、年間生長量の増大する割合のピークが過ぎ、しだいに安定した増加量となる見込みである。

しかし、30年後までに経済面・環境面において健全で且つ持続可能な森林をつくるためには、長期の管理計画を基に1年間に生長する量と森林内の環境を勘案しながら繰り返し間伐を行い、立ち木1本1本が健全でかつ林内が明るく、植生が多種多様で豊かな森林に誘導することが必要である。

<最終目標> 伐期齢 スギ 80年生 (成立本数 150～300本/ha)

ヒノキ 90年生 (成立本数 200～400本/ha)

年間生長量 24,000 m³

生産可能量 20,000 m³

※ 伐期齢以降は、更にどのような森林のタイプ（皆伐・複層林・大径材等）にするのか将来目標の見直しを行う。

③ 森林資源と生産目標比較

	全国平均	東白川村		
		現在	10年後予測	30年後予測
人工林ha当たりの生産量	1.3 m ³	2.2 m ³	3.3 m ³	3.7 m ³
人工林ha当たりの生長量	6.4 m ³	5.9 m ³	5.9 m ³	4.4 m ³
年間生長量に対する生産量の割合	20.3%	37.3%	55.9%	84.1%

※ 長期計画では、年間木材生産可能量を資源の蓄積を勘案し20,000 m³と予測している

※ 人工林ha当たりの生産量=総生産量÷地域の人工林総面積

※ 人工林ha当たりの生長量=人工林の年間生長量÷地域の人工林総面積

3. 組合員と密着した事業推進

当組合の総取扱い金額は640,072千円であり、その内、利用事業が33%、販売事業が59%、その他が8%です。当組合の特徴は、路網の整備から木材の生産と直営による木材市場が直結している点と、組合員の事業に主力をおいている点です。

<東白川村森林組合の主な取り扱い実績>

	取扱量	取扱金額	全体との割合
木材の生産(組合員他)	6,541 m ³	80,360 千円	12.6 %
木材の販売(組合員他)	8,519 m ³	235,898 千円	36.9 %
作業路開設(組合員他)	35,647 m	53,982 千円	8.4 %
森林整備(公共・公社)	259 ha	79,383 千円	12.4 %
森林整備(組合員他)	141 ha	45,344 千円	7.1 %

組合員主体の事業展開が行える原動力となっているものは、森林組合は、組合員及び地域の森林管理のために努力をおします。組合員は、森林組合を大いに利用し恩恵を受けるという密接なつながりと深い信頼にほかなりません。その根底にあるものは、やはり、国・県・市町村の補助金、交付金等の支援制度です。その制度を、如何に地域にあったものを選択し、どのようにしたら組合員に伝えるかが森林組合の重要な役割だと思います。

森林所有者からしてみれば、日頃、自然の中にいるので環境面には無関心な人が多く、常に環境保全を訴え続けることにより、最近は環境面へも配慮しながら森林を管理しようとする気運が高まっている。

次に、その主な取り組みをご紹介します。

① 森林組合の姿勢

常に、森林所有者、森林に面していること。

常に、将来の森林の姿を描き続けること。

常に、経費節減に努めること。

常に、何事にも前向きで挑戦的であること。

常に、研究、技術習得に努めること。

② 事業推進

* 森林整備地域活動支援交付金制度

<事業の内容>

- ・ 森林の現況調査
- ・ 境界の明確化作業
- ・ 歩道の新設、補修
- ・ 森林のパトロール
- ・ 作業路の草刈作業
- ・ 道案内表示の設置

波及効果

1. 後継者の参加
2. 地元管理組織の強化
3. 組合事業の確保
4. 森林所有者へのコンサル業務拡大

※東白川方式・・・交付金対象行為の100%委託を受けて地域全体を管理している。

* 地籍調査

<事業の内容>

- ・ 森林所有者の境界立会
- ・ 境界杭の設置
- ・ 管理図面の作成

波及効果

1. 後継者の参加
2. 森林所有者へのコンサル業務拡大
3. 組合事業の確保

* 路網の整備

<開設実績 平成15年3月31日現在 >

・ 林道	総延長	83,048m	}	合計 256,475m (路網密度 33m/ha)
・ 作業路	総延長	71,654m		
・ 軽作業路	総延長	101,773m		

波及効果

1. 現地までのアクセス時間の短縮により森林管理が容易になる。
2. 高齢の森林所有者でも現地まで足を運んでもらえる。
3. 森林整備・木材生産のコスト軽減が図れる。

* 生産から販売まで一貫したシステム



波及効果

1. 販売情報が伐採現場までリアルタイムに伝わりニーズに合わせた造材ができ有利販売につながる。
2. 工程間のロスを最小限に抑えることにより森林所有者の経費負担の軽減となる。
3. 森林所有者の信頼が高まり、施業の依頼が増えている。

③ 管理体制づくり

* F S C 森林認証による森林の管理と意識改革 (2003年3月取得)

- ・ 森林の管理方針を明らかにする。
- ・ 長期的な経営（生産・資源・雇用など）の見通しを明らかにする。
- ・ 森林所有者、森林組合、現場技術者の意識の統一

4. 森林を守るためにには・・・・・

① 地域森林は、小規模な森林所有者の集まりであるため、個々の理解が必要である。

一人でも多くの森林所有者と接し、森林管理の必要性を訴え続け、具体的な整備・管理までつなげるための地道なコンサル業務大切である。

〈東白川村における森林の所有規模別林家数〉

1.0ha未満	1.0ha～5.0ha	5.0ha～10.0ha	10.0ha～50.0ha	50.0ha以上
115戸	211戸	101戸	140戸	18戸
19.6%	36.1%	17.3%	23.9%	3.0%

② 森林組合の普及啓蒙活動、及びサービスが重要である。

産業としての林業が成立していないことから森林所有者の森林整備意欲が大幅に減退している現状では、森林所有者の方から積極的に森林組合に施業などを依頼していくことはなく、森林所有者に対して林業の現状や政策・将来ビジョン、補助金制度などについて、積極的に説明や働きかけを行い間伐などの施業の同意をしてもらう必要がある。

- ③ 将来あるべき森林の姿に誘導するには、国、県、市町村からの安定的にかつ継続的な補助金等の交付及び支援体制が必要である。

健全な森林を形成するためには、長期的な管理スケジュールと実行が必要です。

森林に経済性を求めることが出来ない育成途上の期間は、補助金等の支援が安定しつつ継続的でないと、計画に沿った実行も労働力の確保も不安定となり、適期に保育手入れが出来なくなったり、後継者の育成ができなかったりして、今までの投資が無駄になるばかりでなく、更に投資を必要とする森林へと悪循環になりかねません。

将来、健全な森林が形成できれば、資源としての価値及び公益的な機能が充分發揮出来、その結果、経済・環境・社会的に持続可能な経営が行える森林となる。

ま　と　め

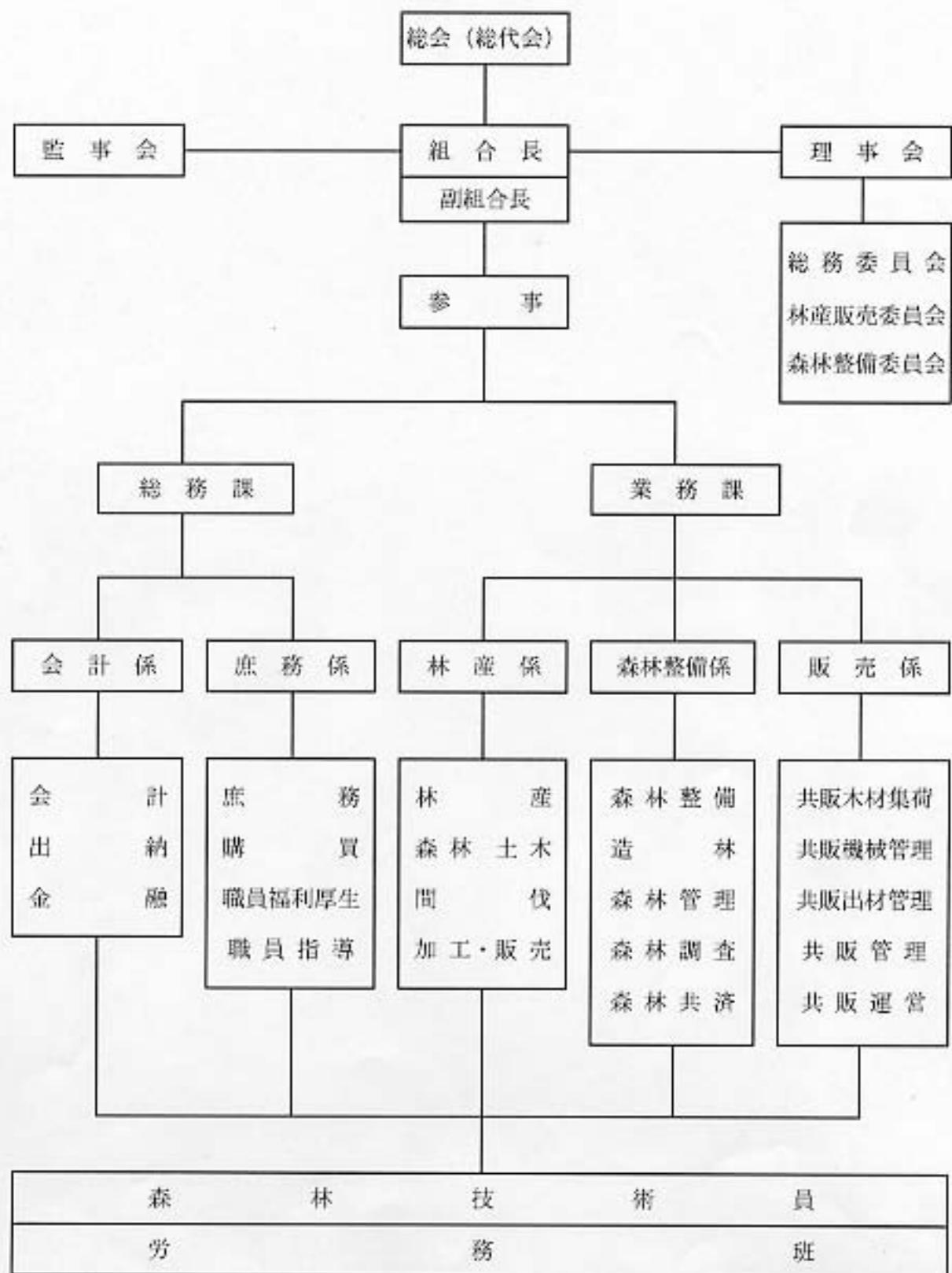
将来の日本の森林を「良くするのも」「悪くするのも」育成途上のこれから20年～30年の期間であり、その中で最も重要なのは、最初の10年間の短い時間だと危機を痛感しています。この育成途上の森林からの収入は皆無に近く、国・県・市町村の支援を頼るほかはありません。しかし、国・県・市町村においても予算が厳しく林業関係については右肩上がりで、我々としては、組織を守るために消極的になるしかありません。

(組合員へのサービス減少・森林管理職員の縮減・後継者育成の懸念・異業種への進出等)

森林組合こそが、森林所有者に直接、地球温暖化防止の必要性、森林の公益的機能の重要性を訴え、森林の整備を推進できる唯一の組織です。国が、長期的ビジョンを示し、それに対して長期的に保障され安定的な支援を頂き、また、地球温暖化対策の必要性と森林の役割を、国民の皆さんにもご理解を得ながら、日本の森林を守りたいものです。

長期的ビジョンと長期にわたり安定した保障があれば森林組合は、森林所有者に対して安心してコンサル業務に打ち込むことが出来、そして将来は自立できる林業が可能であり、日本の森林が持続的に堅持されることを信じています。

東白川村森林組合機構図



森 林 管 理 方 針

Forest Management Policy

東白川村森林組合

I. 基本理念

自然と人間の共生する循環型社会を目指して、環境に配慮した適切な森林管理と木材等の森林資源の有効利用を通じて地域社会に貢献する。

II. 基本方針

東白川村森林組合は、地域の9割を占める森林管理を担うものとして、関係する法規制や森林管理のためのFSC10原則を遵守し、組合の事業活動である「森林の整備育成、木材の生産、木材の販売及び組合員の林業活動の指導」を以下の基本方針に基づき実施する。

- 環境に配慮した森林管理方法を明らかにし、従業員並びに関係機関に対する理解と意識の向上に努める。
- 地域社会の一員であることを認識し、広く社会との良好な関係が保たれるように努める。
- 常に長期的視野に立って経営計画を定め、確実な実行、定期的な点検、見直し改善に努める。

III. 活動項目

A. 環境

- 天然林を保護し、景観の多様化を図り豊かな生態系を確立します。
- 私たちの清流白川を守り、下流域住民の水瓶として森林を保全します。
- 野生動物と共に生きるための森林環境を整備します。
- 森林内を流れる渓流の水質汚染を防ぎ、水生生物の多様性を確保します。

B. 社会

- 森林のもつ多面的な機能について広く一般住民に理解を求めるため、都市住民と連携した森林づくりをします。
- 従業員の就業安定の確保と地域社会の雇用の場として社会的・経済的に寄与します。
- 子供たちへの環境教育の場として、フィールド及び情報の提供を行います。
- 管理する森林において行われる他機関の事業について、環境負荷を少なくさせる事を指導します。

C. 経済

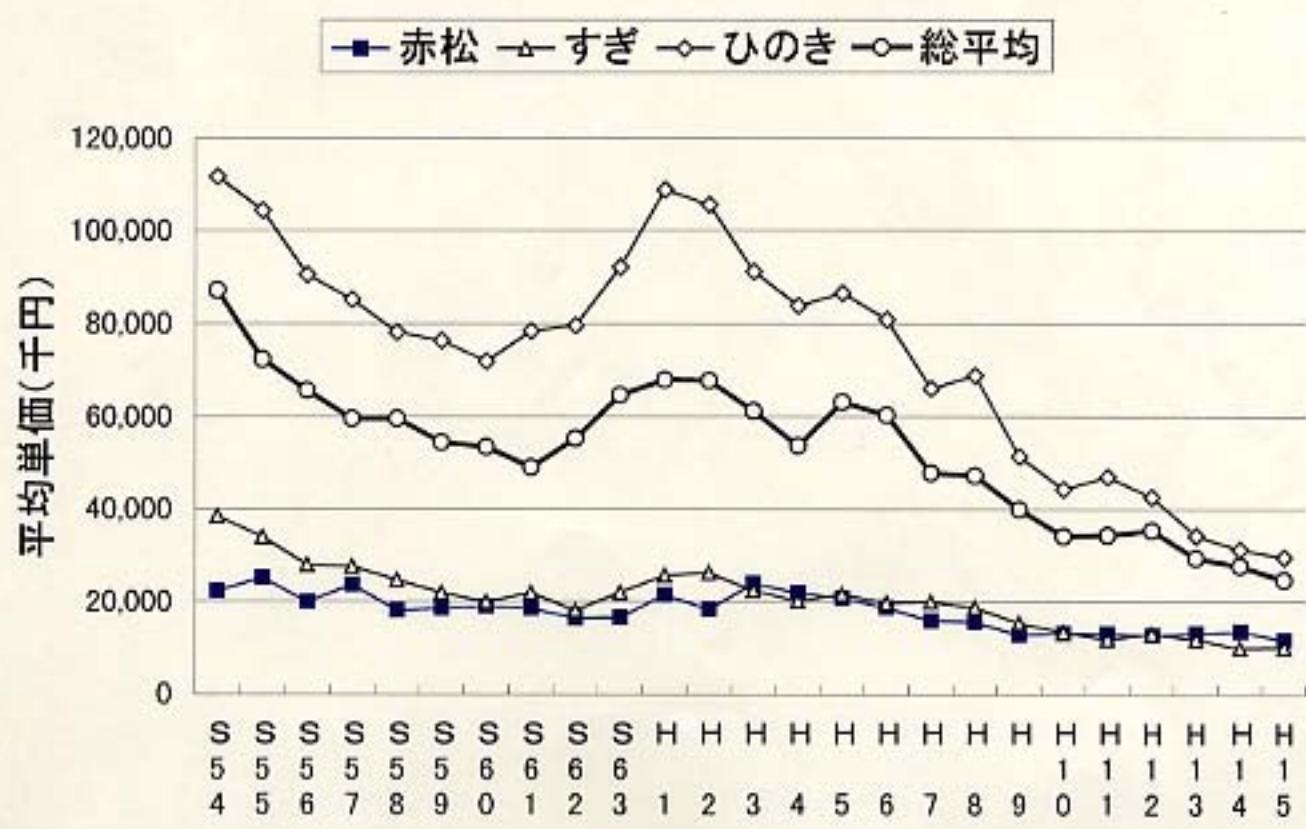
- 循環型社会における木材の価値を高め、木材の利用拡大と安定供給に努めます。
- 経済的な森林管理のために、高密度路網の整備と管理計画に基づく施業を実行します。
- 木材生産・森林整備のコスト軽減のために合理化を徹底的に実行し、且つ環境負荷を最小にする努力をします。

附則 この方針は平成14年6月26日より施行する。

木材共販事業の推移



樹種別平均単価の推移



樹種別・齡級別 森林資源構成表

04/03/21作成

	人 工 林	ヒノキ	カラマツ	7か・ケロマツ	ソテツ	広葉樹	小計	天 然 林	スギ	ヒノキ	カラマツ	アカ・クロマツ	ソテツ	広葉樹	小計	合計
1齡面積 蓄積	0.35 0	38.68 0	0	0	0	4.41	43.64	0	0	0	0	0	0	0	0	43.64
2齡面積 蓄積	0.37 0	123.5 0	0	0.14	0.54	124.55	0	0	0	0	0	0	1.93	1.93	0	126.48
3齡面積 蓄積	1.03 106	156.65 7560	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4齡面積 蓄積	5.8 875	286.7 28704	0	1.08	0	0.47	294.05	0	0.85	0	0.28	0	5.46	6.59	300.64	301.31
5齡面積 蓄積	22.44 4191	456.35 60734	0	0.11	0	0	478.9	0	0.44	0	0.6	0	7.46	8.5	497.4	497.4
6齡面積 蓄積	12.17 2324	686.57 91929	0	0.16	0	0	698.9	0	1.45	0	2.4	0.48	9.95	14.28	713.18	713.18
7齡面積 蓄積	16.31 3844	587.73 92717	0.14	0.28	0	0	604.46	0	0.07	0	7.41	0	22.1	29.58	634.04	634.04
8齡面積 蓄積	187.39 52291	744.16 142105	0	7.53	0.11	0.37	939.56	0	1.75	0	15.03	0.66	52.29	69.73	1009.29	1009.29
9齡面積 蓄積	218.53 72348	502.32 120169	0.36	5.93	0	0	966.06	0	158	0	952	0	2285	3395	100001	100001
10齡面積 蓄積	111.49 40808	233.21 62888	0	2.55	0.1	0	1936.66	53	428	0	7023	0	8843	16347	210003	210003
11齡面積 蓄積	38.31 14309	89.63 25273	0	0.65	1.26	0	130.05	0	1.29	0	129.38	3.93	170.17	304.77	434.82	434.82
12齡面積 蓄積	13.24 5548	85.12 23021	0	0.45	0	0.27	99.09	0	5.86	0.12	145.46	0.55	142.98	294.97	394.06	394.06
13齡面積 蓄積	14.33 5688	81.24 25321	0	0.18	0	0	95.75	0	9.98	1.07	116.33	0.26	62.75	190.39	286.14	286.14
14齡面積 蓄積	18.45 8330	151.39 44471	0	0	0	0.35	170.19	0	17.64	0	147.14	4.39	71.3	240.47	410.66	410.66
15齡面積 蓄積	5.99 2801	87.58 25890	0	3.96	0	0.67	98.2	0.76	4.69	0	48.39	0.68	9.99	64.51	162.71	162.71
16以上面積 蓄積	34.58 16071	370.93 122394	0	0.39	0	0.17	406.07	1.24	47.51	0	198.17	30.8	29.12	306.84	712.91	712.91
合計 面積 蓄積	700.76 229744	4661.96 873176	0.5	23.48	1.61	7.25	5415.58	2.42	93.62	1.19	958.77	42.96	873.7	1972.66	7388.24	7388.24
天候	0	人伐跡	12.04	岩石地	2.68	その他	48.43	竹林	5.51	小計	68.06	面積	7456.9	面積	7456.9	

■ 戸数・人工等

総戸数(戸)	総人口(人)	林家戸数(戸)	林業就業者数(人)
897	3,111	585	4事業体 50

(平成14年3月31日 住民登録人口から)

(平成13年度版 岐阜県森林・林業統計書)

■ 土地利用

森林面積(ha)			耕地面積(ha)				その他面積 (ha)	総面積 (ha)	森林率 (ha)
国有林	民有林	計	田	畠	樹園地	計			
404	7,457	7,861	103	34	87	224	626	8,711	90.2

(平成13年度版 岐阜県森林・林業統計書)

■ 森林林業の概況

(1) 森林面積及び蓄積

区分	国 有 林	民 有 林			計
		公 有 林	私 有 林	小 計	
面積(ha)	404	404	7,053	7,457	7,861
蓄積(千m³)	71	90	1,301	1,391	1,462

(平成13年度版 岐阜県森林・林業統計書)

(2) 民有林樹種別面積及び蓄積

人工林		天然林		立木地計		竹林無立木地 (ha)
面積(ha)	蓄積(千m³)	面積(ha)	蓄積(千m³)	面積(ha)	蓄積(千m³)	
広 6	0	広 871	92	広 877	92	69
針 5,412	1,077	針 1,100	222	針 6,512	1,299	

(平成13年度版 岐阜県森林・林業統計書)

(3) 民有林の人口林状況

人工林面積(ha)	人工林率(%)	7齢級以上の人工面積(ha)	7齢級以上の人工林率(%)
5,412	72.6	3,469	64.1

(平成13年度版 岐阜県森林・林業統計書)

(4) 保有山林規模別林家数

1.0ha未満	1.0~5.0ha	5.0~10.0ha	10.0~50.0ha	50.0ha以上	計
115	211	101	140	18	585